

# 松風会 NEWS

ゆめクラブ News449 号 (令和 6 年) 1 月号

今年もあと1ヶ月残すのみとなりましたが、温暖化が一層進み気候災害(高温と水害)が特に夏に集中しました。地球温暖化のせいで、明年も今年同様に厳しい気候変動が予想されるとの事です。日頃から災害に対する備えは常時必要で、同時に寒さや暑さへの強靱な身体づくりは高齢者の私達には欠かせません。コロナも一段落しましたが、インフルエンザの流行の時節となりましたので、外出時のマスク着用は欠かせません。今年も悲喜交々いろいろありましたが、若い力で野球の大谷選手や将棋の藤井棋士たちの活躍で私たちに感動と勇気を与えてくれました。明年も両氏の活躍を期待せずにはられません。

12 月度定例会(12/9(土)10:00~11:30)を開催します。本年最後の定例会となりますので、大勢のご出席をお願いします。12 月は 3 班の担当となりますので、会場の設営、余興(出し物)の準備などよろしくをお願いします。懸案の芋煮会(簡単な食事提供しますが、お茶以外の飲み物は各自持参)を併せて、定例会直後に同場所で引き続きやりたいと考えています。今年 1 年の当松風会の活動を反省して、当会の一層の発展を期して明年に繋いで行きたいと考えています。

1. 11 月度定例会(11 日、土、10:00~11:30) 出席者 28 名 (会員数 57名)

① 全員で「夢クラブ 松風会」の歌を斉唱。

② 誕生会: 11 月度は 手島敏子さん、石川裕子さん、臼井重之さん、高橋正志さん の方々です。

おめでとうございます。(臼井さん、高橋さん は欠席) お祝い品を差し上げた後、全員で「ハッピーバースデー」を歌い、お二人から「高齢化をひしひしと感じていますが、これからも元気で、松風会の皆さんと仲良く楽しく過ごしていきたい」と返礼の挨拶があり、特に石川さんは本日が誕生日とあって、2 倍の拍手を頂きました。久しぶりに出席の岸間 正さん から挨拶がありました。

③ 12 月誕生の方々: 松田晴子さん、佐々木和子さん、町田淳子さん、山口正美さん、川口ミキ子さん、矢田勝利さんの6名、おめでとうございます。

④ 新会員紹介: 矢田勝利さん(●●●)が入会され、「よろしく」との挨拶をいただきました。

⑤ 11 月の催事: 当月は 2 班の担当。(i) 脇山さんの 舞踊「八戸小唄」の他、有志による炭坑節の踊り。

(ii) 那須さん によるマジからめ「マジック」実演。

⑥ ミュージックタイム: 全員による合唱は「いい日旅立ち」「すばる」「里の秋」の 3 曲、ナイスハーモニー で終了しました。

2. 連絡事項:

① 友愛チームの研修会が 12 月 19 日(火) 13:30 から15:30に老人福祉センター大広間で開催されます(立花さん、池上さん、竹田参加します)

② ゆめクラブ茅ヶ崎「茅ヶ崎市老連」会報誌 87 号の原稿を募集⇒12 月 6 日締め切りなので奮って応募してください・

リレー通信(39)

真野 郁 夫

## 昨今のクマ(熊)事情

最近、新聞、テレビニュース等で熊の出没が毎日の様に報道されている。そしてアーバンベアなる名の人を恐れず人家周辺の食物を求めて徘徊する新種? が出現しているとの事。人慣れし、主食のドングリが不作とかで、この儘では冬眠にも入れず空腹を満たす為に直近に人が居ようが居まいがお構いなく、柿の木に登り好物の柿の実を満腹する迄食べつくすとか。時速数十キロで走り鋭利な刃物同様の爪で頭・顔を掻きむしられては防ぎ様もない。ヒグマ・月の輪熊どちらも餌を求めて人家周辺を徘徊するとか。関東地方での出没ニュースは余り聞かれない様だが今後どうなるのだろうか?。私も近くの 300 ゴルフコース沿いの道を散歩中にリスの走り回るのを二回程見ました。恐らく鎌倉市内外に居住している台湾リスが陸路沿いに移動したのではないかと思う。私は茅ヶ崎から差程遠くない奥武蔵(埼玉県)出身なれど育った幼・少年時には動物の姿は殆ど見なかった。今や私の生家周辺は過疎地となり代わりに鹿・猿・猪が跋扈しているとか。海岸・市街地が主たる茅ヶ崎に熊・猪の出現は? 万が一にもないと思うが如何?

青春

今回から「老人福祉講座」を連載させていただくことにしました。老人というと、「これでおしまい」というニュアンスが感じられますが、まだまだ青春を謳歌できる年齢でもあります。この講座では高齢者が、よりよく生きるためのアドバイスをさせていただこうと思っています。最初にサミエル・ウルマンの詩「青春」をお贈りいたします。読まれた方も多いと思いますが、この講座のプロローグとして読んで下さい。

青春の詩

青春とは、人生のある期間をいうのではなく、心の様相をいうのだ。優れた創造力、逞しき意志、燃ゆる情熱、勇猛心、冒険心、こう言うのを様相という。年を重ねただけでは人は老いない。理想を失ったとき初めて老いがくる。

歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失った時、精神はしぼむ。(省略)人は信念と共に若く、疑惑と共に老いる。人は自信と共に若く、恐怖と共に老いる。希望のある限り若く、失望と共に老朽ちる。大地より、神より、人より、美と喜び、勇気と壮大、そして偉力と靈感を受ける限り、人の若さは失われない。(省略)

茅老連主催 秋の日帰りバス旅行道中記

今回も観光より爆買いに終始した旅でした。竹田会長以下12名の旅であったが、途中の交通事故渋滞のため1時間遅れて目的地、シイタケ狩りに到着。2000円の埼玉県クーポンを買い、追加のシイタケやブドウなどを買い込み、次の目的地、秩父まつり会館に向かった。お祭りの動画や展示物を見て、食事場所のホテルへ着いたのが、1時30分なので、皆、空腹のため、あっという間に食べ終わっていた。おつゆの冷たかったこと。その後、長瀬に行き、岩畳や遊覧船などを見学。クーポンの余った人は、有名な饅頭を長蛇の列で買い込んでいた。その後スイーツの工場に行き、バームクーヘンなど大量に買い込み、3斤のパンを買って帰路に着いた。途中、中井さんがバスに遅れるというトラブルや埼玉県民の日(休日)のためか車の渋滞はあったが、無事7時30分に、松風台に到着した。どの家庭でもシイタケを焼いて、旅を振り返っていることであろう。(田中)(写真はバスの中での風景)



次の漢字お読みになれますか

出題 那須 剛夫

- 1 鷺鷥 2 馬大頭 3 御御御付 4 嬖天下 5 案山子 6 姦しい 7 鱈 8 蝸牛 9 金糸雀 10 螻蛄  
 11 花柳菜 12 更格慮 13 侃々諤々 14 樵 15 啄木鳥 16 蝨斯 17 胡桃 18 子守熊 19 牛蒡 20 賽子  
 (先月の問題の解答) 1 木通 <sup>あけび</sup> 2 海驢 <sup>あしか</sup> 3 浅利 <sup>あまろ</sup> 4 鯢鯢 <sup>あくせく</sup> 5 紫陽花 <sup>あじさい</sup> 6 石蓴 <sup>あおき</sup> 7 扁桃 <sup>へんとう</sup> 8 信天翁 <sup>あほうどり</sup> 9 雨虎 <sup>あめふらし</sup>  
 10 鮫鱈 <sup>あんこう</sup> 11 無花果 <sup>いちじく</sup> 12 蘄 <sup>いびき</sup> 13 嗽 <sup>うがい</sup> 14 鶉 <sup>うずら</sup> 15 独活 <sup>うど</sup> 16 竜髭菜 <sup>あすばらがす</sup> 17 饅饨 <sup>うどん</sup> 18 陸連根 <sup>おくろ</sup> 19 豌豆 <sup>まんどう</sup>

(脇山さんの日舞の後、皆さんの炭坑節の踊り)



(那須さんのマジック実演答)



短歌(三題)

斎藤昌子

年重ね 曾孫七人 にぎやかに ハーフまじえて 楽しみふえる  
 曾孫が 日研テストで驚いた 八千人中 三番目とは  
 ニッショウで 器械体操 皆こなし 歩くのみが おずかしくなる